

TTC DSL 専門委員会スペクトル管理サブワーキンググループ

日付：2004年7月2日

提出元：ソフトバンク BB(株)

題名：第2版による暫定運用について

弊社は、6月25日に行われたDSL専門委員会で提案された暫定案“ ”もしくは“ ”で全会員企業の合意形成がなされ、暫定運用が速やかに実施されることを希望する。

もし、合意形成が遅れ、今後のADSLサービスの発展が懸念される場合は、表決による暫定案の導入もやむを得ないものとする。

[運用制限の整理]

EU方式			SUQ方式	
	~276kHz	~483kHz	SUQ2/SUQ	
案	4Mbps対応する距離 - 500m 例) EU-TIF 64 : 2.25Km	4Mbps対応する距離 - 500m 例) EU-S112 : 2.0Km	案	2.0Km / 制限なし (UPBO 整理なしでも提供可能)
案	4Mbps対応する距離 - 500m 例) EU-TIF 64 : 2.25Km	0Km	案	2.0Km / 制限なし (UPBO 整理後に提供可能)
案	<200kHz 距離制限なし <300kHz 2.0Km <400kHz 1.5Km <500kHz 1.0Km		案	VDSL も含め議論を 尽くし、合意してから導 入可能とする。

[11月30日までに3版制定できない場合の対応]

EU、SUQとも増設は可能。

[暫定案(妥協案)の組み合わせ]

	+	KDDI
	+	イー・アクセス、TOKAI、NTT東西、
	+	アッカネットワークス(7/2を目途に への譲歩を検討中)
	+	JANIS
	又は	の合意案に賛成
		SBB